

p.2 特集

「シリーズ 医学ア・ラ・カルト」頭痛について

- p.3 部署紹介（臨床工学室）
- p.4 当院における感染防止対策の取り組みについて
- p.5 新型コロナに負けない!! 自宅で行える運動
- p.6 病院からのお知らせ 新型コロナウイルス感染症にかかったと思ったら、帰国者・接触者相談センターへ
- p.7 病院からのお知らせ 医療資源等のご提供のお礼、令和2年7月豪雨災害義援金募金の報告「健康まつり」中止のお知らせ



「清水寺」（撮影地 みやま市） 撮影者／地域医療連携室 看護師 北嶋 尚子

- 患者さんに良質で安心な医療を提供します
- 医学・医療技術の研鑽に努め、最新の医療を提供します
- 地域福祉の向上と、疾病予防策を実践します
- 風通しの良い、明るく働きがいのある健全な職場を目指します

今回は当院で入院・手術治療が可能な「脳梗塞」「慢性硬膜下血腫」についてご紹介しましたが、今回は当科外来の患者さんの中でも多い「頭痛」に関してご紹介致します。

【筋緊張性頭痛】

最も多いタイプの頭痛です。疲労やストレスなどが原因で生じることが多く、頭が締め付けられる、重たくなるような症状が多いです。首筋の痛みや肩こりを伴うこともあります。症状は数ヶ月以上続くことが多く、通常の痛み止めだけではなかなか解決しないこともあります。当科では症状にあわせて、鎮痛薬処方だけではなく予防治療も行っております。

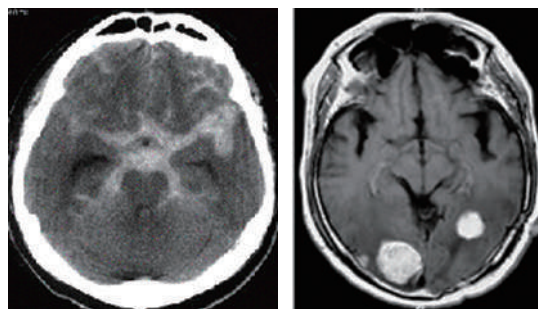
【片頭痛（偏頭痛）】

20-30歳代の若い方に多い頭痛ですが、小学生くらいのお子さんや高齢の方にも見られることがあります。ガンガン・ズキンズキンと強い痛みや吐き気を伴うことが多く、日常生活や学業・仕事に支障をきたすことも多いです。専門的な治療が必要な疾患ですので、いつでも当科にご相談ください。

【危険な頭痛】

頭痛診療で絶対に見逃してはならない疾患に、脳卒中、脳腫瘍などがあります。はじめは軽微な症状のみのこともありますが、疾患によっては命

や後遺症にかかわります。当科ではこれらの見逃しを避けるため、積極的にCTやMRIなどの画像検査を行っております。手術を必要とする疾患においては大学病院に紹介し、薬のみで治療可能なものであれば当院で入院加療を行っております。



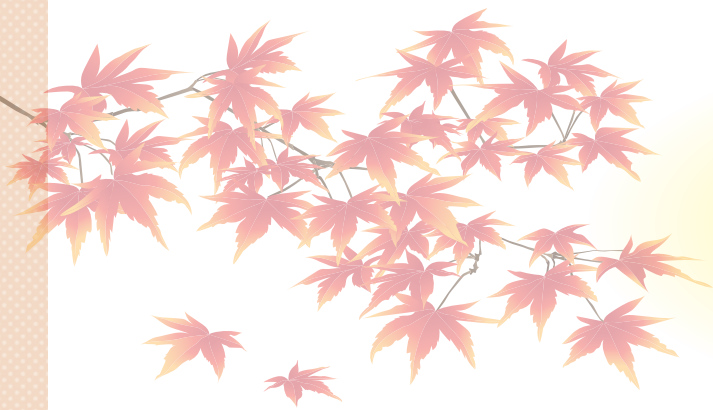
▲くも膜下出血、脳腫瘍

【その他の頭痛】

当科では交通事故後の慢性頭痛や、比較的まれな頭痛に関しても診断・治療を行っております。ご希望があれば漢方薬などを用いた治療も可能です。なかなか解決しない頭痛でお困りであれば、一度当科へご相談ください。

今回は頭痛に関してご紹介させていただきました。その他にも、めまい、物忘れ、脱力感、しびれなど関しても脳神経外科専門医が診療にあたっております。お気軽にご相談ください。

画像引用：Neuroinfo Japan 脳神経外科疾患情報ページ





YANAGAWA HOSPITAL

部署紹介

臨床工学室

臨床工学室について

臨床工学室は医療機器の専門医療職です。病院内で医師、看護師や各種の医療技術者とチームを組んで生命維持管理装置の操作などを担当しています。また、医療機器が何時でも安心して使用できるように保守・点検を行っています。

臨床工学技士の代表的な業務一例

医療機器管理業務

医療施設の様々な分野で使用される医療機器を、安全に使用できるようにまた、機器の性能が維持できるように保守・点検を行います。また医療機器を一括管理し、効率的で適切な運用ができるようにしています。

心血管カテーテル業務

心臓カテーテル検査は心臓病の診断をするための検査方法であり、手術の適応、術式を決定する重要な検査です。臨床工学技士は医師の補助や操作台の操作、デバイスの管理などを担当しています。緊急時には補助循環装置やペースメーカーなどを操作することもあります。

呼吸療法業務

肺の機能が働かなくなり、呼吸が十分にできなくなった患者さんには呼吸を代行するための人工呼吸器という装置が装着されます。その際、臨床工学技士は人工呼吸器が稼働している場所へ行き、安全に装置が使用されているか、また、装置に異常がないかなどを確認します。また人工呼吸器のメンテナンス・管理等も行っています。

人工心肺業務

心臓手術の際、心臓や肺に代わる働きをする体外循環装置（人工心肺）を操作・管理します。その装置の周辺には多いときには数十台もの医療機器が同時に使われます。機器の操作や使用前の点検などの仕事を臨床工学技士が受け持ちます。

集中治療室業務

集中治療室では心臓や頭などの手術をした後の患者さんや、呼吸・循環・代謝などの機能が急に悪くなり、命に関わる患者さんを収容して集中的に治療を行います。臨床工学技士は、人工呼吸器や持続的血液浄化装置などの生命維持管理装置の操作や管理を行います。

ペースメーカー業務

不整脈に苦しむ患者さんはペースメーカーといった機器を体に植込む手術を行います。臨床工学技士は、そのような機器を取り扱う場面で機器の管理や操作を行います。



当院における



感染防止対策の取り組みについて



来院されたすべての方の
検温を実施しています



総合受付にビニール
カーテンを設置しています



間隔を開けて並ぶよう
誘導シートを貼っています



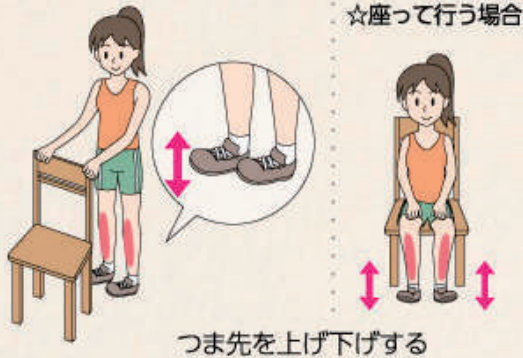
採血待合のイスを間隔を
開けて設置しています

上記の感染防止対策の取り組みを行っています
ご理解、ご協力のほどよろしくお願いします

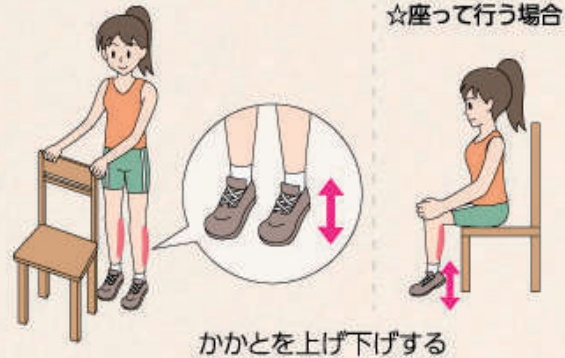
新型コロナに負けない!! 自宅で行える運動

下肢筋力アップ1

○ すねの筋力アップ (目安 10-20回)

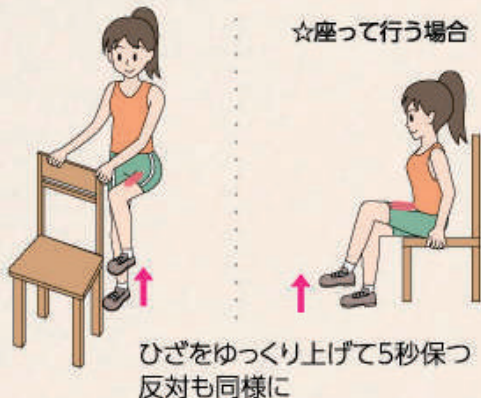


○ ふくらはぎの筋力アップ (目安 10-20回)



下肢筋力アップ2

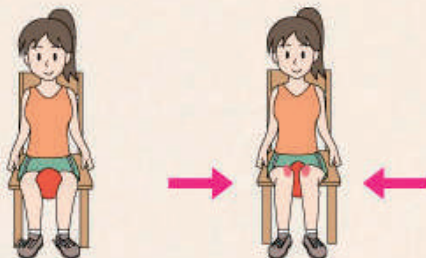
○ ももの筋力アップ (目安 片足10回)



○ 膝上の筋力アップ (目安 片足5-10回)

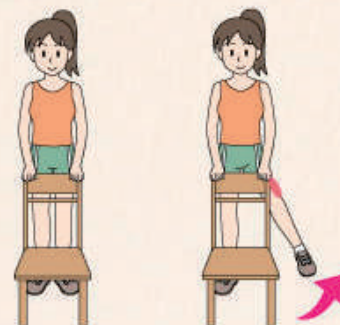


○ ももの内側の筋力アップ
(目安 5-10回)



ボールや丸めたタオルなどをひざに挟み、
ゆっくりと押しつぶすように太ももを寄せ、5秒保つ

○ お尻の筋力アップ (目安 片足5-10回)



つま先は正面に向けたまま、片足を横へ
ゆっくり上げて5秒保つ、反対も同様に

※福岡市 みんなでよかトレより引用

自身の体調、痛みに合わせて無理をせずに行ってください

新型コロナウイルス感染症にかかったと思ったら、

帰国者・接触者相談センターへ



以下のいずれかに該当する方は、帰国者・接触者相談センターに御相談ください。

- 風邪の症状や 37.5 度以上の発熱が 4 日以上続く方（解熱剤を飲み続けなければならない方も同様です。）
- 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方

なお、以下のような方は重症化しやすいため、この状態が 2 日程度続く場合には、帰国者・接触者相談センターに御相談ください。

- 高齢者・糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD 等）の基礎疾患がある方や透析を受けている方
- 免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

妊婦の人については、念のため、重症化しやすい人と同様に、早めに帰国者・接触者相談センター等にご相談ください。

帰国者・接触者相談センター

（南筑後保健福祉環境事務所 保健衛生課 感染症係）

☎ 0944-68-5224

受付時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分

つながらない場合は 0944-72-2812

夜間や休日の緊急時は、（092-471-0264）へご連絡ください。

同センターは相談内容から同感染症の疑いがあると判断した場合、適切な診察を行う「帰国者・接触者外来」への受診調整を行っています。

新型コロナウイルス感染症が疑われる方は、

必ず受診前に「**帰国者・接触者相談センター**」に電話で相談し、指示を受けていただきますようお願いいたします。連絡せず医療機関への受診を直接行うことは控えてください。

医療資源等のご提供のお礼

新型コロナウイルスの感染拡大が続いておりますが、そのような中、
当院へマスクなどの医療物資の差し入れを多数いただいております。

皆様の温かいご支援に、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

ご寄附いただきました医療資源等は、職員にて大切に使用させていただきます。

院長 於保 和彦

ご提供して頂いた企業・機関

令和2年9月1日現在

エムスリー株式会社、京セラ株式会社、小山株式会社、
一般社団法人 Think The DAY、株式会社大洋サンソ、
Dari K 株式会社、株式会社 BCC、福岡県、柳川市、
柳川山門医師会

(五十音順 敬称略)

令和2年7月豪雨災害義援金募金の報告

「令和2年7月豪雨災害義援金の募金箱」を設置し、病院職員から義援金を募りました。
その結果、総額 **46,434円** の募金が集まりましたので報告いたします。集まった義援金は全額寄
付させていただきます。

被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

「健康まつり」中止のお知らせ

例年10月頃に開催しております「柳川病院健康まつり」について、新型コロナウイルス感染拡大
の状況をふまえ、ご来場者及び関係者の健康を守るために今年の開催を中止することに決定いたし
ました。開催を楽しみにされていた皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますよう
よろしくお願いいたします。

外来診療担当医一覧表

2020年9月1日現在

受付時間

(日・祭日は休診)

午前 8:30 ~ 11:00
 午後 13:00 ~ 16:00 [血液内科 (木)]
 13:30 ~ 16:00 [脳神経外科 (金)]
 13:30 ~ 15:30 [産婦人科 (水)]

※急患については、この限りではありません。

※都合により診察日・時間に変更になる場合がございます。確認のうえ来院ください。
 ※お問合せの電話については、急ぎの用件を除いては、午後からのお電話にご協力お願い致します。
 ※「担当医」の表記については当該診療科の当番医が診察・診療を行います。

外来担当医表		月	火	水	木	金	土	
内科 消化器内科	午前	新患	於保 和彦	江田 誠	大野 美紀	菅 偉哉	森山 悦子	担当医
	午後	再来	菅 偉哉	菅 偉哉	於保 和彦	江田 誠	於保 和彦	江田 誠
血液内科	午後				大屋 周期			
肝臓外来 (第2・3土曜日)	午前	(下記※1参照)					佐野 有哉	
ピロリ菌外来 (第1・3月曜日)	午後	(下記※1参照)	於保 和彦					
内分泌代謝内科 甲状腺外来 糖尿病外来	午前	新患・再来		後藤 由佳		永山 綾子	廣松 雄治	
	午後	再来(予約)		後藤 由佳		永山 綾子		
循環器内科	午前	新患	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
	午後	再来		松本 徳昭	野原 夢	吉岡 励	山元 美季	担当医 (急患のみ)
心臓血管外科	午前		土井 一義		土井 一義			
外科 消化器外科 肛門外科 乳腺外科	午前	新患・再来	貝原 淳	岐部 史郎	貝原 淳	内田 祐良	貝原 淳	担当医
	午後	再来					岐部 史郎	
整形外科	午前	新患・再来	野崎 修	伊藤 康志	伊藤 康志	野崎 修	野崎 修(第1.3.5) 伊藤 康志(第2.4)	野崎 修(第2.4) 伊藤 康志(第1.3.5)
	午後	新患	伊藤 康志	野崎 修				
産婦人科	午前	新患・再来	嘉村 敏治	嘉村 敏治		嘉村 敏治	嘉村 敏治	担当医(第2)
	午後	新患・再来			寺田 貴武			
皮膚科	午前		辛島 正志	辛島 正志	休 診	辛島 正志	辛島 正志	辛島 正志
泌尿器科	午前			黒瀬 浩文		植田 浩介		西原 聖顕
脳神経外科	午前	新患・再来	江橋 諒	江橋 諒	江橋 諒	休 診	江橋 諒	江橋 諒(第2.3.4.5)
	午後	新患・再来					緒方 敦之	
健診センター	午前		喜多 奈穂	喜多 奈穂	岩本 元一	喜多 奈穂	喜多 奈穂	
検査担当医表		月	火	水	木	金	土	
放射線科	午後			小金丸 雅道				
専門エコー外来	午後					黒松 亮子		
内視鏡検査	(下記※2参照)	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医		
		向笠 道太	池原 龍一郎	城野 智毅	渡辺 靖友			

※1 ご希望の場合は、詳しい診療内容をお問合せください。

※2 内視鏡検査は原則消化器内科で診察のうえ検査実施となります。

柳川病院(代表) TEL 0944-72-6171

地域医療連携室 TEL 0944-74-8145 / FAX 0944-74-8165

柳川病院 患者会

柳川病院では、病院スタッフ(医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・理学療法士)&柳川病院に通われている患者さんと「翠の会」という患者会を立ち上げています。

～翠(みどり)の会の募集案内～

【会 員】 60～80代の10名程度の方が在籍中
 【活動内容】 勉強会や料理教室、情報交換会、ウォーキング大会等。患者さんが日頃困っていることや悩み事の相談窓口ともなっています。また、会員の方は、月刊「糖尿病ライフさかえ」を毎月無料で読むことができます。
 【年会費】 3,600円(年度の途中入会の方…月払いとなります)

糖尿病の患者さん、糖尿病に関心のある人、どなたでも入会することができます。

【参加希望の方】
 柳川病院 翠の会事務局
TEL 0944-72-6171

皆さまのご入会お待ちしております! (森)まで